

秋田工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	英語 I A	
科目基礎情報							
科目番号		0006		科目区分	一般 / 必修		
授業形態		授業		単位の種別と単位数	履修単位: 4		
開設学科		一般教科 (人文科学系)		対象学年	1		
開設期		通年		週時間数	4		
教科書/教材		教科書: CROWN English Communication I New Edition 三省堂 教科書: 「Time Zones, Third Edition」南雲堂 単語集: データベース4500完成英単語・熟語5th Edition 桐原書店 単語集ワーク: データベース4500 5th Edition Workbook A 桐原書店 補助教材: スタディサプリ リクルート					
担当教員		小林 貢,ティラビ イピフ					
到達目標							
1. 英語の基本的なイントネーションやアクセントを聞き取り, 理解し, 音読することができる。 2. 中学校で既習の語彙を定着させるとともに, 2 6 0 0 語程度の語彙を低学年において新たに習得できる。 3. 辞書や基本的な英文法の知識に基づいて, 英文を自分の力で理解することができる。 4. 簡単な状況について英語で話すことができる。 5. 簡単な状況について英語で書くことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	英語の基本的なイントネーションやアクセントを正確に聞き取り, 理解し, 音読することができる。		英語の基本的なイントネーションやアクセントをおおむね聞き取り, 理解し, 音読することができる。		英語の基本的なイントネーションやアクセントを聞き取り, 理解し, 音読することができない。		
評価項目2	中学校で既習の語彙を定着させるとともに, 2 6 0 0 語程度の語彙を低学年において新たに習得できる。		中学校で既習の語彙を定着させるとともに, 2 6 0 0 語程度の語彙を低学年において新たにおおむね習得できる。		中学校で既習の語彙を定着させるとともに, 2 6 0 0 語程度の語彙を低学年において新たに習得できない。		
評価項目3	辞書や基本的な英文法の知識に基づいて, 英文を自分の力で正確に理解することができる。		辞書や基本的な英文法の知識に基づいて, 英文を自分の力でおおむね理解することができる。		辞書や基本的な英文法の知識に基づいて, 英文を自分の力で理解することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
(D)コミュニケーション能力 D-2							
教育方法等							
概要	基礎的な英語力の養成及び実用英語検定試験 (準 2 級) 程度の基本知識を身につける。						
授業の進め方・方法	演習形式で行いグループワークも行う。必要に応じて適宜小テストを実施し, また演習課題や宿題 (予習・スタディサプリ等) を課す。試験結果が合格点に達しない場合, 再試験を行うことがある。						
注意点	【評価方法】 合格点は5 0 点である。各中間・期末の成績は, 試験結果6 0 %, スピーキングテスト・単語小テスト及び演習課題・宿題を3 0 %, 授業態度を1 0 %で評価する。尚、英検の結果を評価に加える。特に, 演習課題・宿題の未提出者は単位取得が困難となるので注意すること。学年総合成績= (到達度試験 (前期末成績) 評価点+到達度試験 (学年末成績) 評価点) / 2 【認証評価関連科目】 英語Ⅱ, 英語Ⅲ, 英語LL演習, 英語会話, 総合英語Ⅰ, 総合英語Ⅱ, 上級英語 【学習上の注意】 (授業を受ける前) 辞書は座右に置くこと。予習・復習を積極的に行い, 授業に参加すること。 (授業を受けた後) 試験により、各自で授業内容の理解度をチェックするとともに、確実に理解すること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス Lesson 1 Unit 1		授業ガイダンス授業の進め方と評価の仕方を説明する。 CROWN Lesson 1「言語・日本文化／スピーチ」およびto不定詞／動名詞について学ぶ。Time Zones - Unit 1: 自分の趣味と他の人の趣味について伝えることができる。英語で自己紹介ができる。Be動詞の短縮形の発音を学ぶ。		
		2週	Lesson 1 Unit 1		CROWN Lesson 1「言語・日本文化／スピーチ」およびto不定詞／動名詞について学ぶ。 Time Zones - Unit 1: 自分の趣味と他の人の趣味について伝えることができる。英語で自己紹介ができる。Be動詞の短縮形の発音を学ぶ。		
		3週	Lesson 1 Unit 2		CROWN Lesson 1「言語・日本文化／スピーチ」およびto不定詞／動名詞について学ぶ。 Time Zones - Unit 2: 場所について説明することができる。長い「i」と短い「i」の発音を学ぶ。		
		4週	Lesson 2 Unit 2		CROWN Lesson 2「生き方・生活／エッセイ」および現在完了／現在完了進行形／助動詞を学ぶ。 Time Zones - Unit 2: 場所について説明することができる。長い「i」の発音と短い「i」の発音を学ぶ。		
		5週	Lesson 2 Unit 3		CROWN Lesson 2「生き方・生活／エッセイ」および現在完了／現在完了進行形／助動詞を学ぶ。 Time Zones - Unit 3: 動物の特徴について説明することができる。Be動詞の短縮形の発音を学ぶ。		
		6週	Speaking Test Lesson 2		スピーキングができる。 CROWN Lesson 2「生き方・生活／エッセイ」および現在完了／現在完了進行形／助動詞を学ぶ。		
		7週	到達度試験 (前期中間試験)		上記項目について学習した内容の理解度を確認する。		

後期	2ndQ	8週	試験の解説と解答 Lesson 3 Unit 3	到達度試験の解説と解答。CROWN Lesson 3「芸術・国際交流／エッセイ」および関係代名詞／分詞の形容詞的用法／受動態を学ぶ。Time Zones - Unit 3: 動物の特徴について説明することができる。Be動詞の短縮形の発音を学ぶ。
		9週	Lesson 3 Unit 4	CROWN Lesson 3「芸術・国際交流／エッセイ」および関係代名詞／分詞の形容詞的用法／受動態を学ぶ。 Time Zones - Unit 4: ファミリーの活動について話することができる。Eメールの書き方を学ぶ。Doとdoesの省略の発音を学ぶ。
		10週	Lesson 3 Unit 4	CROWN Lesson 3「芸術・国際交流／エッセイ」および関係代名詞／分詞の形容詞的用法／受動態を学ぶ。Time Zones - Unit 4: ファミリーの活動について話することができる。Eメールの書き方を学ぶ。Doとdoesの省略の発音を学ぶ。
		11週	Lesson 4 Unit 5	CROWN Lesson 4「歴史・日本文化／プレゼンテーション」および過去完了・過去完了進行形／関係代名詞 what/S+V+O(O=疑問詞節/if節)を学ぶ。伝統文化の継承の意義について、自分の意見を考える。Time Zones - Unit 5: フードについて話すための表現とフレーズを学ぶ。好きなものと苦手なものについて説明することができる。単語の最後の s の発音を学ぶ。
		12週	Lesson 4 Unit 5	CROWN Lesson 4「歴史・日本文化／プレゼンテーション」および過去完了・過去完了進行形／関係代名詞 what/S+V+O(O=疑問詞節/if節)を学ぶ。Time Zones - Unit 5: フードについて話すための表現とフレーズを学ぶ。好きなものと苦手なものについて説明することができる。単語の最後の s の発音を学ぶ。
		13週	Lesson 4 Unit 6	CROWN Lesson 4「歴史・日本文化／プレゼンテーション」および過去完了・過去完了進行形／関係代名詞 what/S+V+O(O=疑問詞節/if節)を学ぶ。Time Zones - Unit 6: 学校のルーチンと科目について説明することができる。Eメールの書き方を学ぶ。長い「u」の発音と短い「u」の発音を学ぶ。
		14週	Speaking Test Lesson 4	スピーキングができる。 CROWN Lesson 4「歴史・日本文化／プレゼンテーション」および過去完了・過去完了進行形／関係代名詞 what/S+V+O(O=疑問詞節/if節)を学ぶ。
		15週	到達度試験（前期末試験）	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。
		16週	試験の解説と解答 Unit 6	到達度試験の解説と解答、および授業アンケート。スタディアプリ夏休み宿題について指示する。Time Zones - Unit 6: 学校のルーチンと科目について説明することができる。Eメールの書き方を学ぶ。長い「u」の発音と短い「u」の発音を学ぶ。
	3rdQ	1週	Lesson 5 Unit 7	CROWN Lesson 5「環境・共生／インタビュー」および分講構文/It~that ... (形式主語) /同格を学ぶ。 Time Zones - Unit 7: 能力について説明することができる。短いレポートの書き方を学ぶ。Canとcan'tの発音を学ぶ。
		2週	Lesson 5 Unit 7	CROWN Lesson 5「環境・共生／インタビュー」および分講構文/It~that ... (形式主語) /同格を学ぶ。 Time Zones - Unit 7: 能力について説明することができる。短いレポートの書き方を学ぶ。Canとcan'tの発音を学ぶ。
		3週	Lesson 5 Unit 8	CROWN Lesson 5「環境・共生／インタビュー」および分講構文/It~that ... (形式主語) /同格を学ぶ。 Time Zones - Unit 8: 買い物するときの表現とフレーズを学ぶ。携帯電話のメールの書き方を学ぶ。値段の言い方を学ぶ。
		4週	Lesson 6 Unit 8	CROWN Lesson 6「科学技術／雑誌記事」および関係副詞/S+V+O+C(C=原形不定詞, 分詞)を学ぶ。「共生」について学ぶ。Time Zones - Unit 8: 買い物するときの表現とフレーズを学ぶ。携帯電話のメールの書き方を学ぶ。値段の言い方を学ぶ。
		5週	Lesson 6 Unit 9	CROWN Lesson 6「科学技術／雑誌記事」および関係副詞/S+V+O+C(C=原形不定詞, 分詞)を学ぶ。Time Zones - Unit 9: 技術とコミュニケーションについて説明することができる。質問のイントネーションを学ぶ。
		6週	Speaking Test Lesson 6	スピーキングができる。 CROWN Lesson 6「科学技術／雑誌記事」および関係副詞/S+V+O+C(C=原形不定詞, 分詞)を学ぶ。
		7週	到達度試験（後期中間試験）	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。
		8週	試験の解説と解答 Lesson 7 Unit 9	到達度試験の解説と解答。 CROWN Lesson 7「自然・異文化／講演」および seem to ~; it seems that ~/S+is+C(C=that節) /S+V+C (C=分詞) を学ぶ。 Time Zones - Unit 9: 技術とコミュニケーションについて説明することができる。質問のイントネーションを学ぶ。

4thQ	9週	Lesson 7 Unit 10	CROWN Lesson 7 「自然・異文化／講演」および seem to ～; it seems that ～/S+is+C(C=that節) /S+V+C (C=分詞) を学ぶ。 Time Zones - Unit 1 0 : 天気と機構について説明することができる。最後の「y」の発音を学ぶ。
	10週	Lesson 7 Unit 10	CROWN Lesson 7 「自然・異文化／講演」および seem to ～; it seems that ～/S+is+C(C=that節) /S+V+C (C=分詞) を学ぶ。 Time Zones - Time Zones - Unit 1 0 : 天気と機構について説明することができる。最後の「y」の発音を学ぶ。
	11週	Lesson 7 Unit 11	CROWN Lesson 7 「自然・異文化／講演」および seem to ～; it seems that ～/S+is+C(C=that節) /S+V+C (C=分詞) を学ぶ。スタディアプリ冬休み宿題について指示する。 Unit 1 1 : 旅行した場所について話することができる。はがきの書き方を学ぶ。「ed」の発音を学ぶ。
	12週	Lesson 8 Unit 11	CROWN Lesson 8 「平和・歴史／レクチャー」および仮定法過去／S+V+O1+O2(O2=疑問詞節) /付帯状況を表すwith～を学ぶ。 20世紀がどんな時代であったかを学ぶ。Time Zones - Unit 1 1 : 旅行した場所について話することができる。はがきの書き方を学ぶ。「ed」の発音を学ぶ。
	13週	Lesson 8 Unit 12	CROWN Lesson 8 「平和・歴史／レクチャー」および仮定法過去／S+V+O1+O2(O2=疑問詞節) /付帯状況を表すwith～を学ぶ。 Time Zones - Unit 1 2 : お祝いについて説明することができる。はがきの書き方を学ぶ。音節強勢を学ぶ。
	14週	Speaking Test Lesson 8	スピーキングができる。 CROWN Lesson 8 「平和・歴史／レクチャー」および仮定法過去／S+V+O1+O2(O2=疑問詞節) /付帯状況を表すwith～を学ぶ。
	15週	到達度試験（学年末試験）	上記項目について学習した内容の理解度を確認する。
	16週	試験の解説と解答	到達度試験の解説と解答、および授業アンケート

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	2	前1,前2,前6,前10,前14,後2,後6,後10,後14,後15
			中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	1	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後13,後15
		英語運用能力の基礎固め	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	前1,前4,前8,前12,前16,後4,後8,後12
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	1	前1,前5,前9,前13,後1,後5,後9,後13

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	10	0	30	100
基礎的能力	60	0	0	10	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0